資　料　提　供	
令和８年１１月１３日	
担　当　課 （担当者）	社会教育課 （　尾崎　）
電　　話	0857-26-7943

令和８年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰の被表彰者の決定について

令和８年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰に本県から２団体が被表彰者に選ばれました。

記

１　表彰の目的

（１）表彰の趣旨

障害者の生涯を通じた多様な学習を支援・実践する活動（以下、「障害者の生涯学習支援活動」という。）について、その内容が他の模範と認められるものに対し、その功労・功績をたたえ文部科学大臣がその取組を全国に広く周知し、障害者の生涯学習の推進に資することを目的とする

（２）賞の種類

賞の種類	対象
「障害者の生涯学習支援活動功労者表彰」(以下、「功労者表彰」という。)	引き続いて１０年以上、「障害者の生涯学習支援活動」の普及及び発展のために尽力し、顕著な成果を上げた個人又は団体(社会教育施設や社会教育関係団体、スポーツ団体、文化芸術活動を行う団体、社会福祉法人、特定非営利活動法人、学校、企業等）を対象とする。
「障害者の生涯学習支援活動奨励活動表彰」（以下、「奨励活動表彰」という。）	引き続いて３年以上の「障害者の生涯学習支援活動」にかかる活動の実績があり、独創的な実践により顕著な成果を上げ、今後もその成果や発展が期待される活動を対象とする。

２　被表彰者について

（１）功労者表彰（被表彰団体：音訳ボランティアグループ「ありんこ」）

継続的かつ定期的に、視覚に障がいのある方の読書支援として、音訳図書の製作、対面音訳、生活情報等を音訳した「ありんこだより」の発行などの活動を実施していることが評価された。

（２）奨励活動表彰（活動名：アートを通じた地域の活性化と交流の推進、実施団体：一般社団法人アートスペースからふる）

障がい者が制作するアート作品の販売や貸出、作品等を活用した商店街でのアートイベントの開催や障がい者を講師とした児童生徒向けのアートワークショップの実施、また自由な創作活動ができるアート教室の開講などの取組が評価された。

３　表彰式について

（日 時）　令和８年１２月９日（水）午後１時から午後２時まで

（場 所）　文部科学省東館　３階　第一講堂（東京都千代田区霞が関三丁目２－２）